区分建物申請

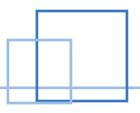


区分建物申請の操作を 簡単なサンプルを用いて 解説します。

※解説内容がオプションプログラムの 説明である場合があります。 ご了承ください。







区分建物申請

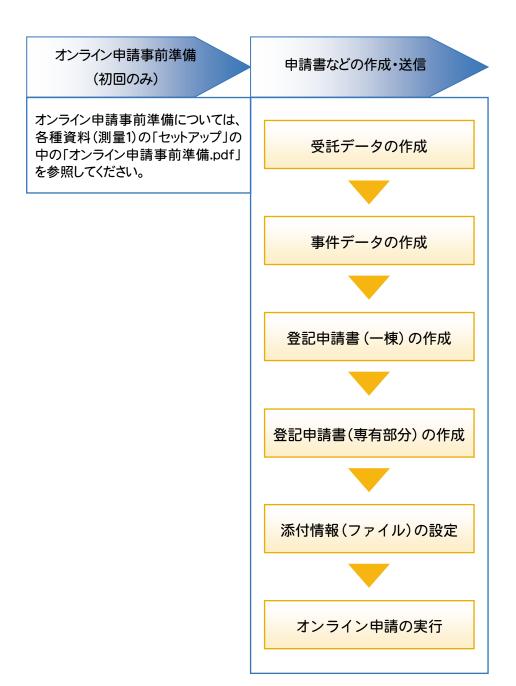
1. 建物申請の流れ			
2. 受託	データの作成	2	
	受託データを作成する		
2-2			
2-3		3	
2-4		4	
3. 区分	建物の事件データ作成	5	
3-1	区分建物の事件データを作成する		
3-2	事件の情報を設定する	6	
3-3	登記申請の情報を設定する		
3 - 4			
3-5	申請人の情報を確認する	8	
3-6	代理人などの情報を入力する	8	
3-7		9	
4. 登記	申請書(一棟)(オンライン申請)の作成。	10	
4-1	登記申請書(一棟)(オンライン申請)を作成する	10	
5. 添付	情報(一棟)の設定	13	
5-1	添付情報を作成する	13	
5-2	PDFファイルに変換する		
	PDFファイルに署名する		
6. 専有	部分の設定	18	
6-1	専有タイプを設定する	18	
6-2	区分した建物(専有部分)にタイプを設定する		
6-3			
7. 登記	申請書(専有部分)		
	(オンライン申請)の印刷	25	
7-1	登記申請書(専有部分)(オンライン申請)を		
	一括印刷する付情報を自動作成する	25	

8.	添付	青報(専有部分)の設定	26
	8-1	作成済みの図面ファイルから取り込む	26
	8-2	図面(XML、TIFF)ファイルに署名する	28
9.	オンラ	5イン申請の実行	30
	9-1	申請情報を検査する	30
	9-2	申請データに署名する	32
	9-3	オンライン申請を実行する	34

1

区分建物申請の流れ

TREND REGICでの区分建物申請の流れを確認してみましょう。 本書では、下記の流れに従って、区分建物表題登記のオンライン申請を行う操作を解説します。



2

受託データの作成

2-1

受託データを作成する

TREND REGIC を起動して、受託データを作成します。ここでは、TREND REGIC の起動後から解説します。



[新規の受託]をクリックします。

2-2

ご依頼内容を入力する

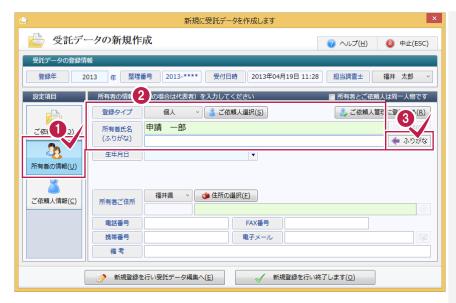
ご依頼内容を入力します。受託データの必須入力項目は申請地所在のみですが、ここでは登記の目的などを入力します。申請地所在、家屋番号は[物件情報から]で、オンライン物件情報選択から入力することもできます。



- 1 [ご依頼内容]で「区分建物」を 選択し、[登記の目的]の[表題] のチェックをオンにします。
- 2 [申請地所在]を入力します。

所有者の情報を入力する

所有者の情報は必須入力項目ではありませんが、ここでは所有者氏名、所有者ご住所、電話番号を入力します。



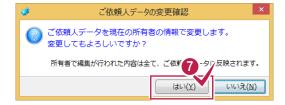
- 1 [所有者の情報]をクリックします。
- ② [登録タイプ]を選択して、 [所有者氏名]を入力します。
- 3 [ふりがな]をクリックします。





- 4 [所有者ご住所]を入力します。
- 5 [電話番号]を入力します。
- 6 ここでは、所有者とご依頼人は同一人物なので、[所有者とご依頼人は同一人物です] のチェックをオンにします。

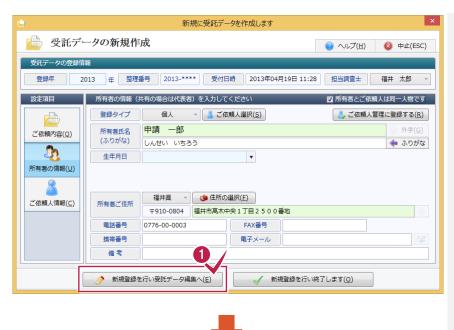




7 確認のメッセージが表示され ますので[はい]をクリックします。

受託データを登録して、受託データ編集へ移動する

受託データを登録して、受託データ編集へ移動します。 受託データを登録して終了するときは、[新規登録を行い終了します]をクリックします。



1 [新規登録を行い受託データ 編集へ]をクリックします。



区分建物の事件データ作成

3-1

区分建物の事件データを作成する

区分建物の事件データを作成します。



1 [新規事件作成]をクリックします。

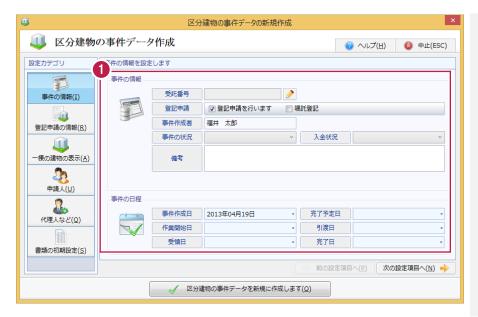




2 [区分建物]をクリックします。

事件の情報を設定する

事件の情報を設定します。ここでは[登記申請を行います]のチェックがオンになっていること、事件作成者、事件作成日が設定されていることを確認します。

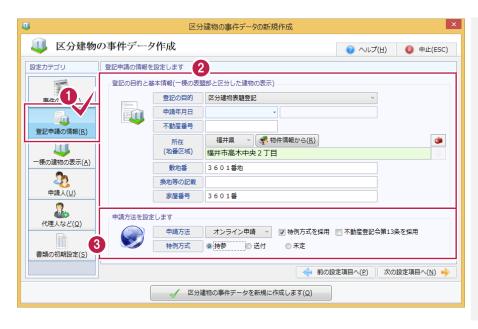


1 [登記申請を行います]の チェックがオンになっている こと、事件作成者、事件作 成日が設定されていること を確認します。

3-3

登記申請の情報を設定する

登記申請の情報を設定します。ここでは登記の目的、所在、家屋番号が設定されていることを確認します。



- 1 [登記申請の情報]をクリックします。
- 2 登記の目的、所在、家屋番号を入力します。
- 3 [申請方法]を確認します。

ー棟の建物の表示に関する情報を設定する

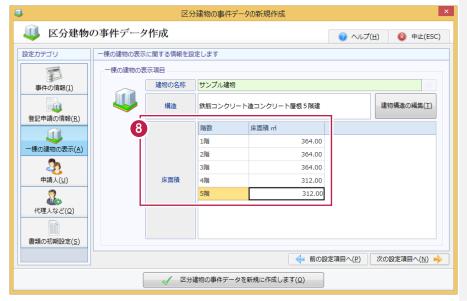
一棟の建物の表示に関する情報を設定します。



- 1 [一棟の建物の表示]を クリックします。
- 2 建物の名称を入力します。
- 3 [建物構造の編集]をクリック します。



- 4 建物の構造を選択します。
- 5 屋根の種類を選択します。
- 6 地上の階数、横方向の戸数 を入力します。
- 7 [上記の内容で設定します] をクリックします。



8 各階の床面積を入力します。

申請人の情報を確認する

申請人の情報を入力します。ここでは、申請人に受託データの作成時に登録した所有者の情報が設定されていることを確認します。



- 1 [申請人]をクリックします。
- 2 [申請人]に受託データの 作成時に登録した所有者 の情報が設定されているこ とを確認します。

3-6

代理人などの情報を入力する

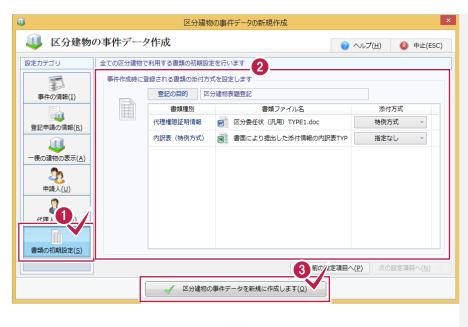
代理人などの情報を入力します。ここでは、代理人の情報を確認して、請求管理情報(年計で計算される情報を含みます)を入力します。



- 1 [代理人など]をクリックします。
- 2 [代理人]の情報を確認します。
- 3 [請求管理情報]を入力 します。ここでは[業務内容]と [年計業務区分]を設定 します。

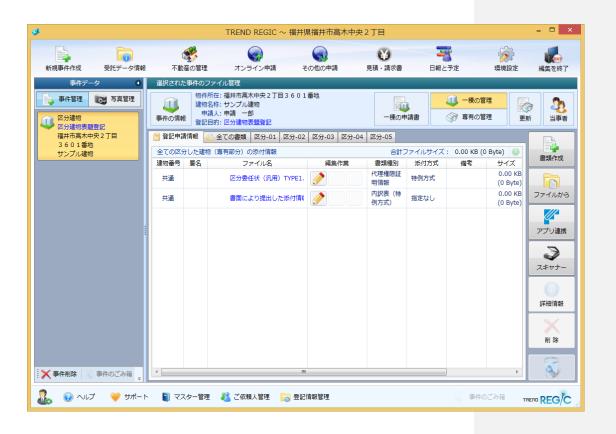
作成する書類を設定する

作成する書類を設定します。



- 1 [書類の初期設定]をクリック します。
- 2 作成する書類を設定します。
- 3 [区分建物の事件データを 新規に作成します]をクリック します。





4

登記申請書(一棟) (オンライン申請)の作成

4-1

登記申請書(一棟)(オンライン申請)を作成する

登記申請書(一棟)(オンライン申請)を作成します。



1 [一棟の申請書]をクリック します。



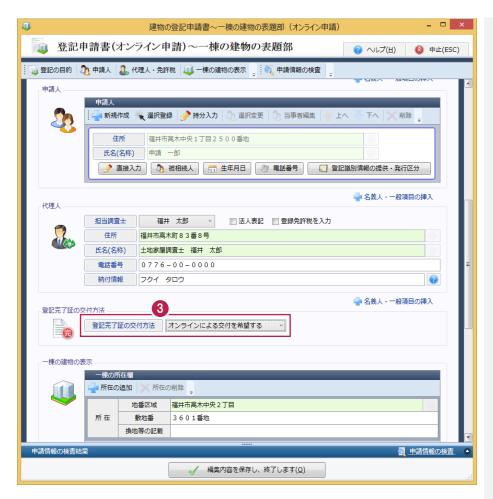
(2) [申請先登記所]を選択します。



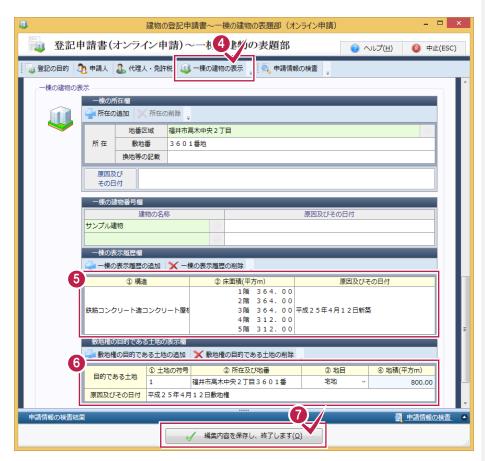
√ 編集内容を保存し、終了します(○)

→ 名義人・一般項目の挿入

■ 申請情報の検査



3 [登記完了証の交付方法] を選択します。



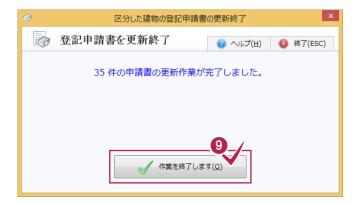
- 4 [一棟の建物の表示]を クリックします。
- 5 一棟の表示履歴欄を 入力します。
- 6 敷地権の目的である土地 の表示欄を入力します。
- 7 [編集内容を保存し、終了 します]をクリックします。



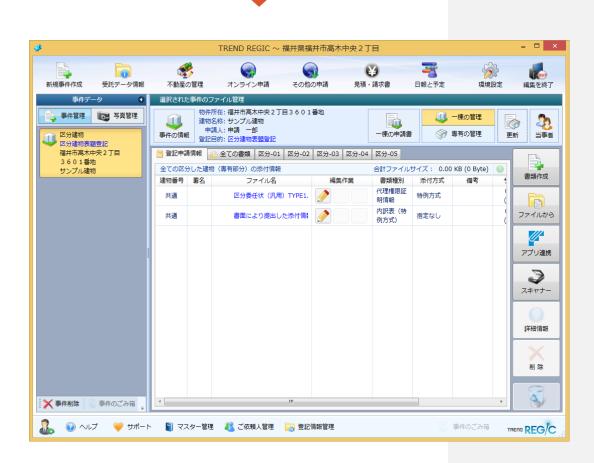
8 区分した建物(専有)の登記申請 書の更新確認のメッセージが表示 されます。

ここでは[更新処理を開始します] をクリックします。





9 [作業を終了します]をクリック します。



5

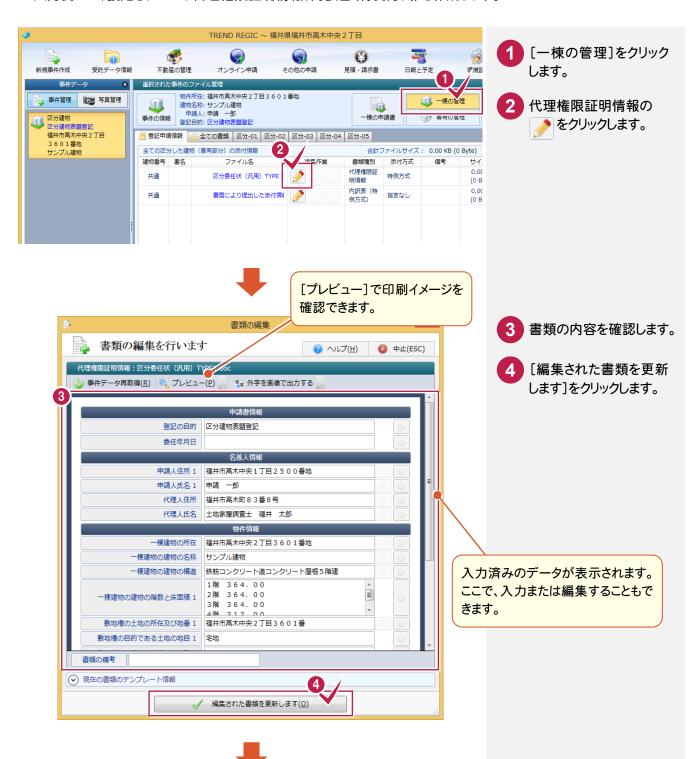
添付情報(一棟)の設定

5-1

添付情報を作成する

添付情報を作成します。

入力例では、設定されている代理権限証明情報、内訳書(特例方式)を作成します。





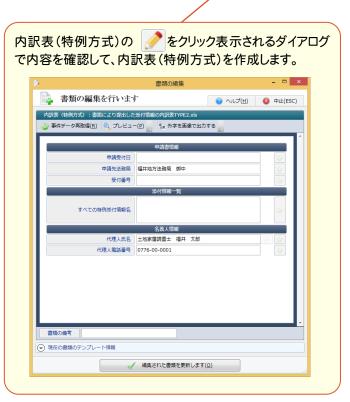
書類が作成されて、関連付けられたプログラム、 PDF未作成のアイコンが表示されます。





繰り返して、内訳表(特例 方式)を作成します。

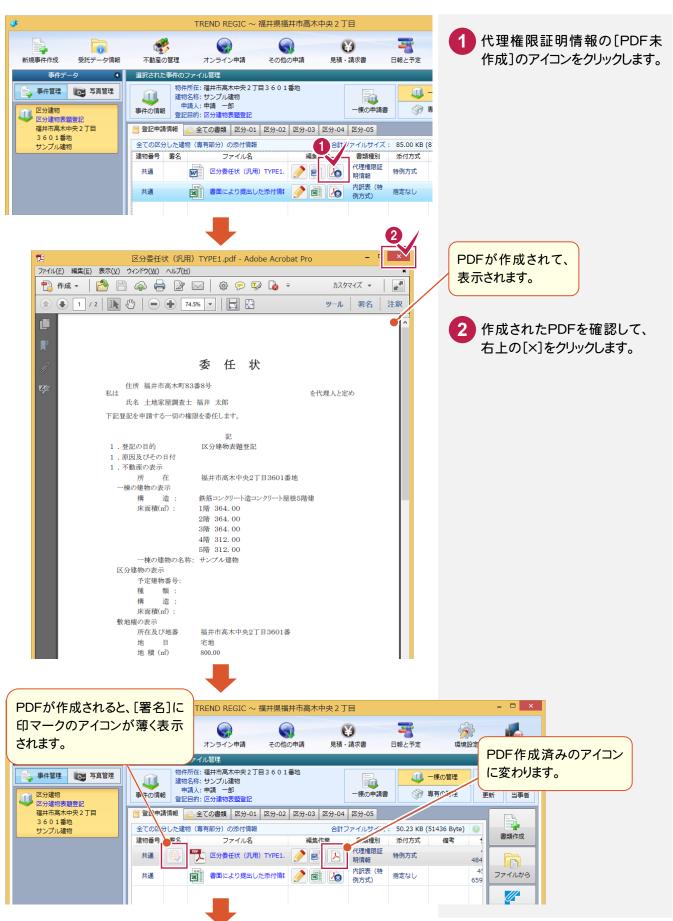
同様に、②~④の操作を



PDFファイルに変換する

添付書類をPDFファイルに変換します。

入力例では、代理権限証明情報、内訳表(特例方式)をPDFファイルに変換します。





3 同様に①~②の操作を繰り返して、内訳表(特例方式)を PDFファイルに変換します。

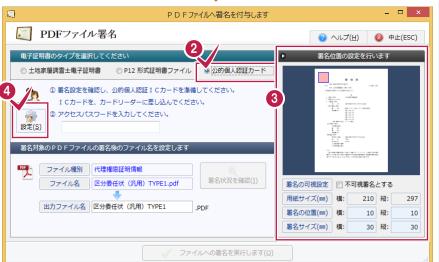
5-3

PDFファイルに署名する

PDFファイルに署名します。入力例では、代理権限証明情報のPDFファイルに公的個人認証カードで署名します。



1 [署名]の印マークのアイコンをクリックします。



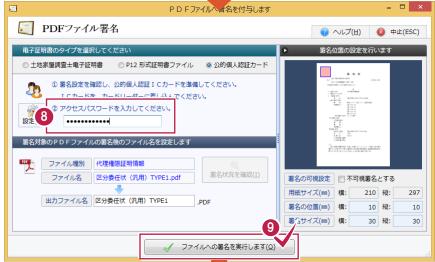
- 2 [公的個人認証カード]をクリック します。
- 3 署名位置を確認します。
- 4 [設定]をクリックします。



- 5 署名者の情報(名前、署名地、 理由)を入力します。
- 6 [OK]をクリックします。



7 カードリーダーに住基カードを 差し込みます。



8 住基カードのパスワードを入力 します。

9 [ファイルへの署名を実行します] をクリックします。

Windows Vista/7/8.1の場合は[ユーザーアカウント制御]ダイアログが表示される場合があります。表示された場合は、必ずプログラム名が「FC.Regic.Engine.SignTool.exe」であることを確認して、[はい]をクリックしてください。(Windows Vistaの場合は、[許可]をクリックしてください。)



署名が完了すると、[署名]に 印マークが表示されます。



10 同様に①~⑨の操作を繰り返 して、内訳表 (特例方式)の PDFファイルに署名します。



専有部分の設定

専有タイプを設定する

専有タイプを設定します。入力例では「A」「B」「C」の3つのタイプを設定します。 入力例では以下の手順で解説します。

①「A」を新規登録する

3601番地サンプル建物

- ②「A」を複写してから、「B」に編集して登録する
- ③ 「A」を複写してから、「C」に編集して登録する

◯ 区分した建物の管理

4階

3階 2階

1階 101

401

301



🔰 住戸番号など

- 一括作成と印刷

505

506

406

306 206 106

504

404

3 0 4

204

104

[専有タイプ]をクリック



☞ 専有タイプ

502

302

102



[新規登録]をクリック します。



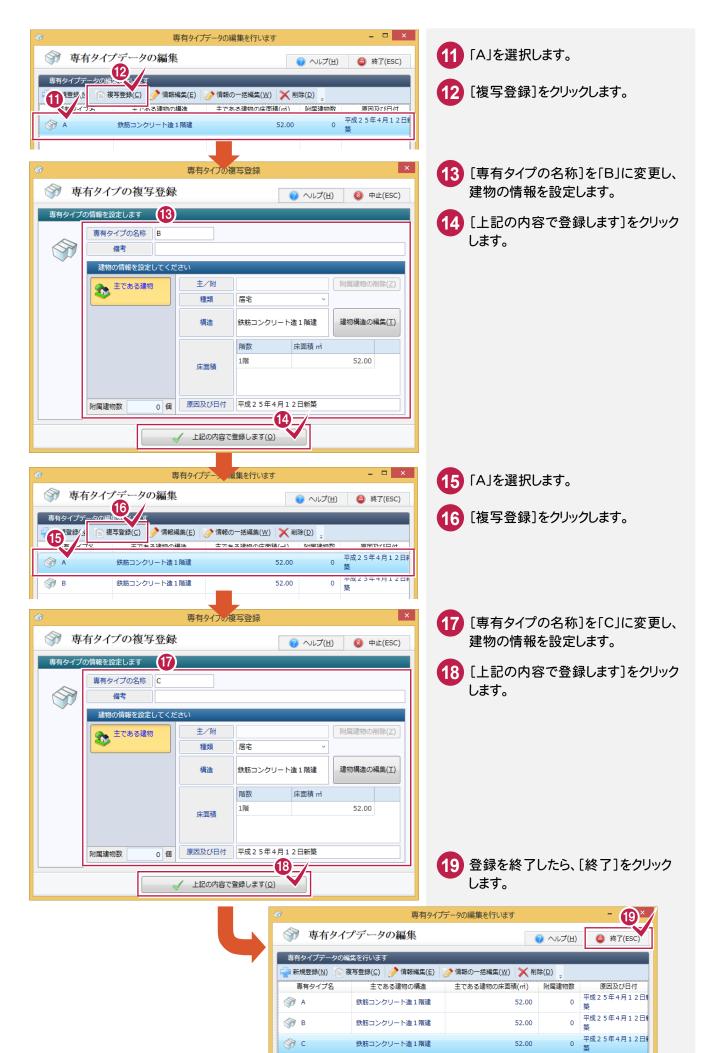






- 4 [専有タイプの名称]に「A」と入力 します。
- 5 [種類]で「居宅」を選択します。
- 6 [建物構造の編集]をクリックします。
- 7 [建物構造]を選択し、[地上]に「1」階 と入力します。
- 8 [上記の内容で設定します]をクリック します。

- 9 設定された内容を確認し、床面積、原因 及び日付を入力します。
- 10 [上記の内容で登録します]をクリックします。



「101」をクリックします。

区分した建物(専有部分)にタイプを設定する

区分した建物(専有部分)に住戸番号、タイプを設定します。

入力例では、[上下一括設定][左右一括設定]で以下のようにタイプを設定します。





21



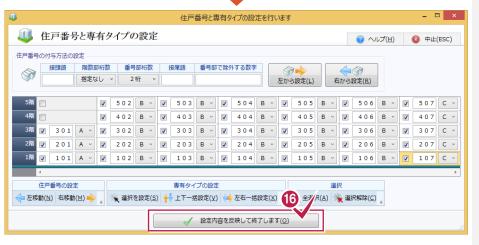
7 同様に③~⑥の操作を 繰り返して、2階から5階 の[専有タイプ]に「B」を 設定します。



- 8 「101」を選択します。
- 9 [上下一括設定]をクリック します。
- 10 [専有タイプ]で「A」を選択 します。
- 11 [専有タイプをセットする] をクリックします。



- 12 「107」を選択します。
- 13 [上下一括設定]をクリックします。
- 14 [専有タイプ]で「C」を選択 します。
- 15 [専有タイプをセットする] をクリックします。



16 [設定内容を反映して終了 します]をクリックします。

⊗ 区分した建物の登記申請書を更新(U)

区分した建物(専有部分)を編集する

区分した建物(専有部分)を編集します。入力例では、敷地権を一括登録します。



1 [区分した建物の管理]をクリックします。



0 件選択中 / 35 件のデータを表示しています

2 [敷地権の一括登録]を クリックします。



- 3 [敷地権の表示を追加]を クリックします。
- 4 ①土地の符号、②敷地権 の種類、③敷地権の割合、 原因及びその日付を入力 します。
- 5 [上記の内容で登録します] をクリックします。





9 [作業を終了します]を クリックします。



10 [終了]をクリックします。

7

登記申請書(専有部分) (オンライン申請)の印刷

7-1

登記申請書(専有部分)(オンライン申請)を一括印刷する

登記申請書(専有部分)(オンライン申請)を一括印刷します。



1 件目 / 33件のデータを表示しています

次へ(<u>N</u>)

1 [一括作成と印刷]をクリックします。

2 [一括印刷]をクリックします。

3 全申請書を印刷するときは、 [全申請書の印刷]をクリック します。



添付情報(専有部分)の設定

8-1

作成済みの図面ファイルから取り込む

作成済みの図面をファイルから取り込みます。 ここでは、弊社が用意した専有部分(101)の建物図面のサンプルを取り込みます。

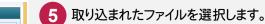


- 1 専有部分(101)をクリックします。
- 2 [ファイルから]をクリックします。



- 3 取り込むファイルを選択します。
- 4 [開く]をクリックします。

サンプルファイルは、インストール時にフォルダーを変更してなければ、「C:¥FcApp¥TRENDREGIC ¥Program¥Sample¥区分建物」フォルダーに保存されています。



6 [詳細情報]をクリックします。





- 7 [ファイル種別]で「建物図面各階 平面図」を選択します。
- 8 出力ファイル名を確認して、[添付 方式]で「オンライン申請」を選択 します。
- 9 [保存]をクリックします。
- 10 [終了]をクリックします。



入力例では、取り込んだ登記図面ファイル(建物図面のサンプル)をオンライン申請するので、[添付方式]で「オンライン申請」を選択します。



図面(XML、TIFF)ファイルに署名する

図面(XML、TIFF)ファイルに署名します。入力例では、土地家屋調査士電子証明書で署名します。

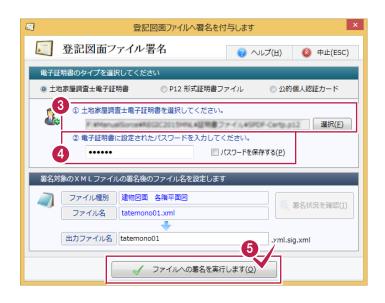


1 [署名]の印マークのアイコンを クリックします。



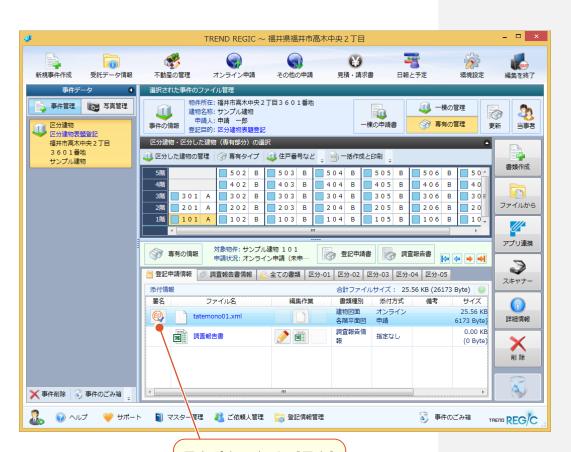


(土地家屋調査士電子証明書]をクリックします。



- 3 [選択]で電子証明書ファイルを 選択します。
- 4 電子証明書を取得した際に設定 されたパスワードを入力します。
- 5 [ファイルへの署名を実行します] をクリックします。



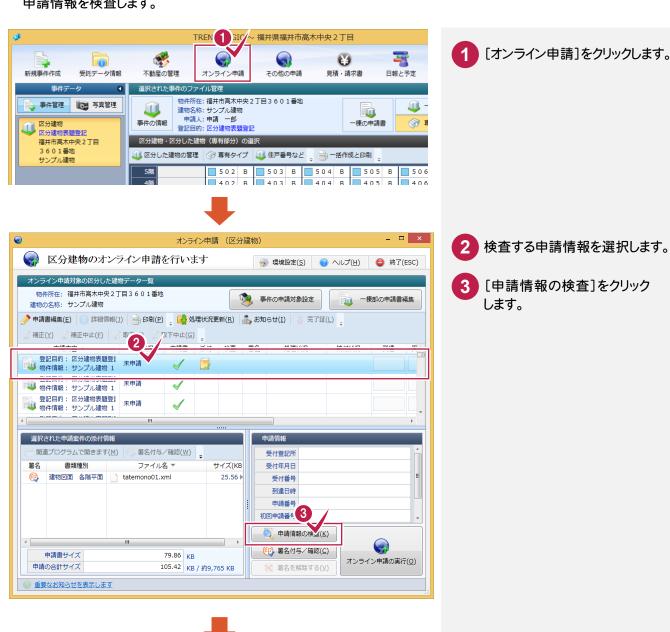


署名が完了すると、[署名] の印マークのアイコンが表示 されます。

オンライン申請の実行

申請情報を検査する

申請情報を検査します。



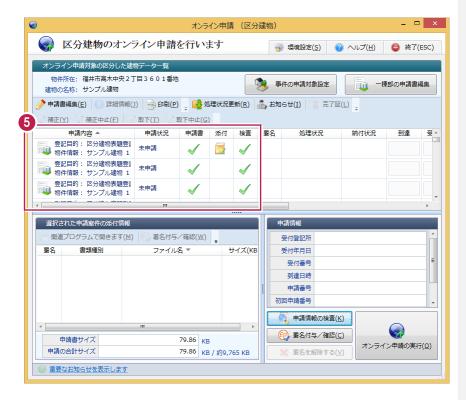
申請書データ内に問題はありませんでした。

4 閉じる(<u>O</u>)

[閉じる]をクリックします。



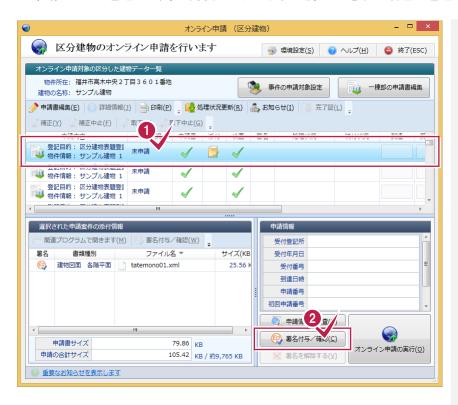




5 ②③④の操作を繰り返して、 オンライン申請する区分した 建物の申請書をすべて検査 します。

申請データに署名する

申請データに署名します。入力例では、土地家屋調査士電子証明書で署名します。

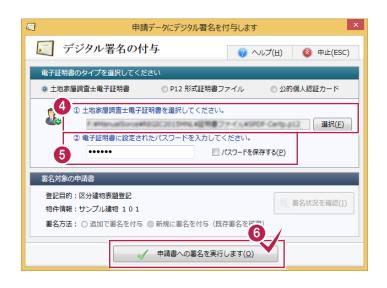


- 1 申請書を選択します。
- 2 [署名付与/確認]をクリック します。

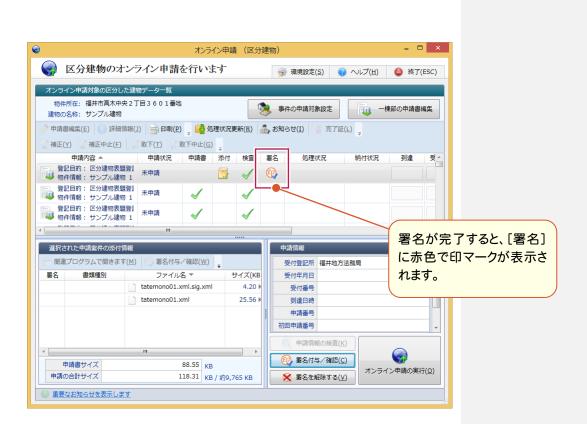


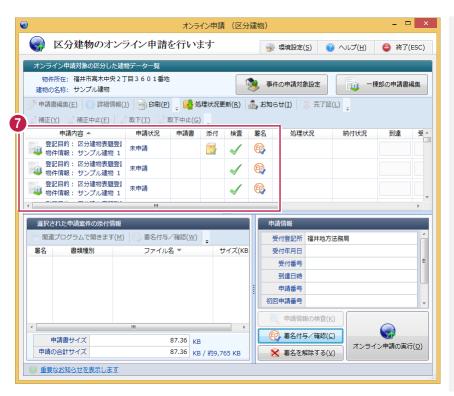


3 [土地家屋調査士電子証明書] をクリックします。



- 4 [選択]で電子証明書ファイルを選択します。
- 5 電子証明書を取得した際に設定 されたパスワードを入力します。
- 6 [申請書への署名を実行します] をクリックします。



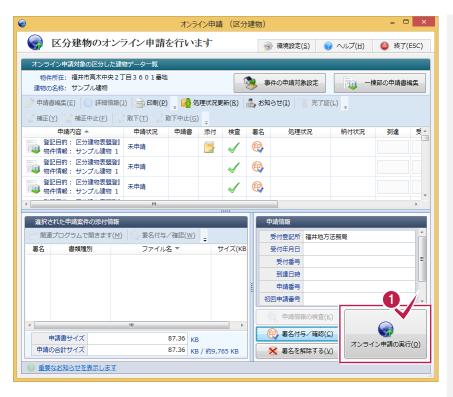


7 ①~⑥の操作を繰り返して、 オンライン申請する区分した建物 の申請書にすべて署名します。

9-3

オンライン申請を実行する

作成した申請書を申請します。



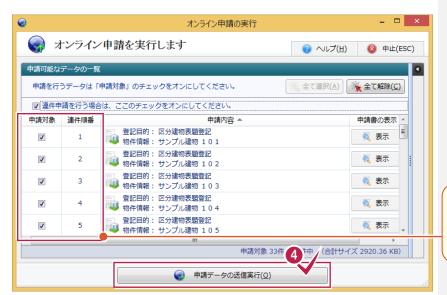
1 [オンライン申請の実行]を クリックします。





- **2** [連件申請を行う場合は、ここの チェックをオンにしてください。] の チェックをオンにします。
- 3 [全て選択]をクリックします。

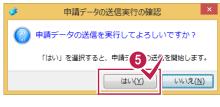




4 [申請データの送信実行]を クリックします。

[申請対象]のチェックがオンになり、 [連件順番]に連件申請を行う順番が 「1」から連番で表示されます。







送信が完了すると、確認のメッセージが 表示されますので、[作業を終了します] をクリックします。 6 確認のメッセージが表示されますので、[はい]をクリックします。